

特 記 仕 様 書 1

第 1 条 総 則

本仕様書は、公益財団法人愛知臨海環境整備センター（以下「発注者」という。）が発注する衣浦港 3 号地廃棄物最終処分場 機械棟外壁修繕工事に関する基本的な仕様を示したものである。

したがって、本仕様書に明記されていない事項であっても、本工事に当然具備されなければならない事項は全て含まれているものとする。

第 2 条 仕様書等の添付省略

契約約款で規定する仕様書等については、以下のものに準拠する。

本特記仕様書及び標準仕様書等に記載のない事項については、別途協議するものとする。

- | | |
|---------------|----------|
| (1) 土木工事標準仕様書 | : 愛知県建設局 |
| (2) 土木工事現場必携 | : 愛知県建設局 |

第 3 条 一般事項

1. 官公署への手続き

本工事の施工にあたり、関係官公署への諸手続き及び指定された事項等の処理は、請負者の責任と負担によって行うものとする。

2. 機密の保持

- (1) 請負者は、契約図書及びその他の図書を監督員の承諾なく第三者に情報開示してはならない。
- (2) 請負者は、本工事の施工により得た記録、情報、工法等を外部に公表する場合は、発注者の許可を得なければならない。

3. 明示していない事項の取り扱い

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督員と協議の上、決定するものとする。

4. 各種検査、確認及び立会等の協力

発注者は請負者に対し、発注者が行う検査、確認及び立会等で必要となる人員、資機材等の提供並びに写真その他必要資料等の請求ができるものとし、請負者はこれに協力しなければならない。

5. 工事全般にわたる事故防止対策

ヒューマンエラーのうち近道・省略行動本能に起因する事故を防止するため、具体的な事故防止対策を実施するものとする。

6. 建設リサイクル法の遵守

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 104 号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施に努めること。

7. 設計図書の照査等

請負者は設計図書の照査をおこない、該当する事実がある場合は、発注者にその事実が確認できる資料を添付した「条件変更確認請求通知」を提出し、確認を求めなければならない。また、工事内容に変更が生じる場合には、監督員の指示に従い、変更図面及び数量計算書を作成し提出すること。

第4条 工事内容に関する遵守事項

1. 本工事の施工は、処分場として供用している箇所であるため、処分場の運用に協力すること。
2. 進入路及び処分場内道路の利用時には、定められた走行速度や走行ルート等の交通ルールを厳守すること。
3. 本工事の施工箇所となる機械棟については、当処分場の運営に際し、職員等の関係者の利用がある施設である。工事に際しては関係者の施設利用に際し十分な安全を確保すると共に、制限を設けことなく利用を可能とするよう、養生を行うこと。やむを得ず利用に制限を要する場合は、監督員と協議すること。
4. 設計に記載のない施工箇所において、現地確認をした際に、施工の必要性があると判断した場合は、監督員と協議し、指示を受けること。あわせて、浸水の原因と考えられる箇所について、壁面洗浄時に浸水箇所の調査を行うこと。

特 記 仕 様 書 2

(仕様書の添付省略)

第1条 公益財団法人愛知臨海環境整備センター工事請負契約約款(建築工事用)第1条第1項に規定する仕様書のうち、工事標準仕様書の添付を省略する。

なお、土木工事標準仕様書は、愛知県建設局土木部建設企画課H. Pの最新のものを確認すること。

(建設企画課ホームページアドレス: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kensetsu-kikaku/>)

(公表歩掛の参考明示)

第2条 この設計書に記載されている歩掛等は、標準的な施工方法を参考明示したものであり、設計図書に特別の定めのある場合を除き、指定するものではない。

(施工条件の明示)

第3条 下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件であり、特記仕様書として明示する。
なお、参考明示○印該当欄は、積算上の条件明示であり、指定するものではない。

大項目	中項目	適用項目	小項目	明示事項	内 容	参考明示				
Ⅰ	工法関係	①	工事施工関係	1	工法指定	指定工種及び工法				
						工法指定する理由				
				2	仮設工事	仮設工法	外部足場	○		
						仮設工法選定条件				
				3	仮設備	仮設備の構造				
						仮設備の施工方法				
						仮設備の設計条件				
				4	薬液注入	設計の前提条件				
						施工区分				
						材料種類				
						施工範囲				
						削孔本数及び延長				
						注入量及び注入圧				
						周辺環境調査の内容				
				5	現場発生品	品名・規格・数量				
						引渡場所・運搬距離				
						再使用の有無				
				6	支給品及び貸与品	品名・規格・数量				
						品質・性能				
						引渡場所・運搬距離				
				7	部分使用	部分使用箇所				
						部分使用時期				
						部分使用目的				
				8	あいくる材使用	愛知県あいくる材率先利用方針第3のAAグループ及びAグループの認定資材を優先的に使用すること。				
						施工場所	品目	規格		再生原料の指定等
										・ 指定しない
										・ 指定しない
				9						
		②	工事用道路	1	一般道の使用	搬入経路				
						搬出経路				
						使用期間				
						使用時間帯				
						使用中・使用後の処置内容				
				2	仮道路	仮設道路の構造				
						安全施設等の設置内容				
						安全施設等の設置期間				
						工事終了後の存置・撤去				
						維持補修の内容				
		3	場内道路	廃棄物処分場内の通行						
		③	品管関係	1	品質管理	品質管理に関する条件				
2										

大項目	中項目	適用項目	小項目	明示事項	内 容	参考明示
Ⅱ	工程関係	①	関連工事	○ 1	関連する業務名 ・廃棄物埋立作業業務委託【東洋建設(株)】 ・排水処理運転保守等管理業務委託【(株)ダイキアクセス】 発注者 ・愛知臨海環境整備センター	
					関連する工事内容	
					調整結果内容	
					施工に係る条件	
					その他	
			2	公共補償工事等他管理者協議	管理者名	
					協議結果内容	
					施工に係る条件	
					協議成立見込時期(未了の場合)	
			3	占用支障物件協議	占用支障物件名	
					協議結果内容	
					施工に係る条件	
					協議成立見込時期(未了の場合)	
			4			
		②	1	交差協議	協議機関名	
					協議結果の内容	
					施工に係る条件	
					協議成立見込時期(未了の場合)	
			2	地元調整	調整結果の内容	
					施工に係る条件	
			3	法令等手続き	手続き先機関	
					協議結果の内容	
					施工に係る条件	
					協議成立見込時期(未了の場合)	
			4			
Ⅲ	用地関係	①	1	借地	場所及び範囲	
					時期及び期間	
					使用条件	
					復旧方法	
					工事に必要な土地の借地料	
			2	工事用地の復旧	場所及び範囲	
					時期及び期間	
					使用条件	
					復旧方法	
			3	事業損失防止調査	事前・事後調査の区分	
					調査時期	
					調査方法	
					調査範囲	
			4	立木伐採	対象範囲	
					処理方法	
			5			

大項目		中項目		適用項目	小項目	明示事項	内 容					参考明示																																																							
IV	安全策関係	①	安全策関係		1	交通安全施設	指定の内容																																																												
						指定の期間																																																													
					2	近接施工	近接する施設																																																												
						施工方法・作業時間帯等																																																													
					3	交通誘導警備員等の配置	警備員等の検定等に関する規則(平成17年国家公安委員会第20条)第2条に規定される、公安委員会が道路における危険を防止するため必要と認める交通誘導警備業務を行う路線に該当 上記該当路線名 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">配置位置</th> <th colspan="2">配置人数</th> <th rowspan="2">時 間</th> <th rowspan="2">交替要員</th> <th rowspan="2">期間</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> 交通誘導警備員配置図 交通誘導警備員配置期間算出表 A…公安委員会の検定合格者 B…資格者以外									配置位置	配置人数		時 間	交替要員	期間	備考	A	B																																											
				配置位置	配置人数		時 間	交替要員	期間	備考																																																									
					A	B																																																													
	4																																																																		
V	建設副産物	①	建設発生土		1	建設発生土の利用	搬入元 利用方法		数量	土質区分	片道 運搬距離	備 考																																																							
				現場利用条件	土質試験	項目																																																													
						箇所・数																																																													
					土質改良																																																														
					仮置き場																																																														
					2	建設発生土の搬出	搬出先		数量	土質区分	片道 運搬距離	備 考																																																							
		搬入先受入条件	土質試験	項目																																																															
				箇所・数																																																															
			土質改良																																																																
			仮置き場																																																																
			3																																																																
				②	建設廃棄物		1	建設廃棄物の処理	建設廃棄物の種類	数量	処理等施設の名称	片道 運搬距離	処理方法 受入条件等																																																						
※ 建設廃棄物の数量については、実数にて設計変更を行う。																																																																			
	2					発生土	場内利用																																																												

大項目		中項目		適用項目	小項目		明示事項		内 容				参考明示
Ⅵ	資料の確認	①	資料の確認		1	地質調査報告書の貸与							
					2	測量成果簿の貸与							
					3	用地境界杭の確認資料提示							
					4	測量基準点の確認資料提示							
					5	地下埋設物の確認資料提示							
					6	設計委託成果の貸与							
					7								
Ⅶ	その他	①	その他		1	調査・試験等に対する協力							
					2	工事施工後にしか設計数量が定まらない工種							
					3	建設機械運搬費	機種		回数	運搬基地	運搬距離	備考	

(工事発注データの受け取り)

第4条 工事発注資料のオリジナルデータ(図面及び数量計算等)の受け取りはUSBが利用できないため、請負者がCD-RまたはCD-RW等の電子媒体を準備すること。

(付加的業務)

第5条 契約約款第19条第4項及び第20条では、設計図書の変更は発注者が行うこととされているところであるが、設計図書の変更(検討図面も含む)又は請負者の責務によらない他機関協議等に必要図面及び書類の作成について、別途、監督員より協議することができるものとする。

(架空線等上空施設)

第6条 請負者は、工事着手前に架空線等上空施設の調査を行い、損傷及び感電防止等の必要な措置を講じなければならない。

(法定外の労災保険の付保)

第7条 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。また、監督員、検査員より提示を求めた場合は、速やかに応じなければならない。

(設計図書の縮尺)

第8条 本設計書に添付されている図面は、1/2倍に縮尺されている。